日　　時　令和７年２月２５日（火）　午前１０時　　開　会

出席議員　（１６人）

１番	後　藤　隆　夫	２番	八　戸　　実
３番	成　田　浩　基	４番	工　藤　和　行
５番	工　藤　禎　子	６番	大久保　朝　泰
７番	大　溝　雅　昭	８番	黒　石　ナナ子
９番	三　上　廣　大	１０番	今　　大　介
１１番	工　藤　俊　広	１２番	北　山　一　衛
１３番	中　田　博　文	１４番	佐々木　　隆
１５番	村　上　啓　二	１６番	村　上　隆　昭

欠席議員　（なし）

出席要求による出席者職氏名

市　　長	髙　樋　　憲	総　務　部　長	鳴　海　淳　造
企画財政部長	五　戸　真　也	健康福祉部長 兼福祉事務所長	佐々木　順　子
農　林　部　長 農業委員会事務局長併任	佐　藤　久　貴	商工観光部長	太　田　　誠
建　設　部　長	中　田　憲　人	総　務　課　長	駒　井　俊　也
財　政　課　長	福　士　牧　人	農業委員会会長	木　立　康　行
選挙管理委員会委員長	山　田　明　匡	監　査　委　員	今　田　貴　士
教　　育　　長	山　内　孝　行	教　育　部　長 兼市民文化会館長	樋　口　秀　仁
黒石病院事務局長	工　藤　春　行		

会議に付した事件の題目及び議事日程

令和７年第１回黒石市議会定例会議事日程　第１号

令和７年２月２５日（火）　午前１０時　　開　議

第　１　　会議録署名議員の指名

第　２　　会期の決定

第　３　　報告第　１　号　落枝事故に係る和解について

第　４　　報告第　２　号　令和６年度黒石市一般会計補正予算（第７号）について

第　５　　報告第　３　号　令和６年度黒石市一般会計補正予算（第８号）について

第 6　報告第 4 号　令和６年度黒石市一般会計補正予算（第９号）について

第 7　議案第 1 号　黒石市犯罪被害者等支援条例制定について

第 8　議案第 2 号　黒石市空家等の適切な管理に関する条例制定について

第 9　議案第 3 号　黒石市みんなのホール条例制定について

第１０　議案第 4 号　行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例制定について

第１１　議案第 5 号　刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定につい

第１２　議案第 6 号　黒石市一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について

第１３　議案第 7 号　黒石市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について

第１４　議案第 8 号　黒石市職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

第１５　議案第 9 号　黒石市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

第１６　議案第１０号　黒石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について

第１７　議案第１１号　黒石市虹の湖公園管理条例の一部を改正する条例制定について

第１８　議案第１２号　黒石市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

第１９　議案第１３号　黒石市立公民館条例の一部を改正する条例制定について

第２０　議案第１４号　名勝金平成園（澤成園）条例の一部を改正する条例制定について

第２１　議案第１５号　黒石市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定について

第２２　議案第１６号　市道の路線認定について

第２３　議案第１７号　黒石地区清掃施設組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について

第２４　議案第１８号　人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

第２５　議案第１９号　令和６年度黒石市一般会計補正予算（第１０号）

第２６　議案第２０号　令和６年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第５号）

第２７　議案第２１号　令和６年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第４号）

第２８　議案第２２号　令和６年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第５号）

第２９　議案第２３号　令和６年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算（第２号）

第３０　議案第２４号　令和７年度黒石市一般会計予算

第３１　議案第２５号　令和７年度黒石市国民健康保険特別会計予算

第３２　議案第２６号　令和７年度黒石市後期高齢者医療特別会計予算

第３３　議案第２７号　令和７年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計予算

第３４　議案第２８号　令和７年度黒石市介護保険特別会計予算

第３５　議案第２９号　令和７年度黒石市温泉供給事業特別会計予算

第３６　議案第３０号　令和７年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計予算

第３７　議案第３１号　令和７年度黒石市水道事業会計予算

第３８　議案第３２号　令和７年度黒石市公共下水道事業会計予算

第３９　議案第３３号　令和７年度黒石市農業集落排水事業会計予算

第４０　議案第３４号　令和７年度黒石市中川財産区会計予算

第４１　議案第３５号　令和７年度黒石市上十川財産区会計予算

第４２　議案第３６号　令和７年度黒石市追子野木財産区会計予算

第４３　議案第３７号　令和７年度黒石市温湯財産区会計予算

第４４　議案第３８号　令和７年度黒石市袋財産区会計予算

第４５　議案第３９号　令和７年度黒石市南中野財産区会計予算

第４６　議案第４０号　令和７年度黒石市二双子財産区会計予算

市　長　提　案　理　由　説　明

第４７　予算特別委員会設置について

出席した事務局職員職氏名

事務局長	髙橋純一
次長	髙樋智樹
次長補佐	山谷成人
主事	秋田麻尋

会議の顛末

午前10時00分　　開　会

◎議長（工藤和行）　ただいまから、令和７年第１回黒石市議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事は、議事日程第１号をもって進めます。

◎議長（工藤和行）　日程第１　会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において３番成田浩基議員及び12番北山一衛議員を指名いたします。

◎議長（工藤和行）　日程第２　会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から３月14日までの18日間といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（工藤和行）　御異議なしと認めます。

よって、会期は18日間と決定いたしました。

◎議長（工藤和行）　この際、諸般の報告をいたします。

まず、令和７年２月６日に青森市で開催された令和６年度青森県市議会議長会第３回定期総会に出席いたしましたので、別紙のとおり御報告いたします。

次に、議員派遣の件について、別紙議員派遣承認報告書のとおり、閉会中、議長において議員派遣を承認いたしましたので御報告いたします。

次に、監査委員から、例月出納検査報告書及び定期監査結果報告書が提出されました。よって、その写しをお手元に配付しておきましたので御了承願います。

次に、教育委員会教育長から、令和６年度黒石市教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書が２月５日に提出されました。その写しについては、既に各議員に配付しておりますので御了承願います。

◎議長（工藤和行）　日程第３　報告第１号から、日程第46　議案第40号まで、合わせて44件を一括上程いたします。

この際、理事者から提案理由の説明を求めます。市長。

登　壇

◎市長（髙樋憲）　令和７年第１回市議会定例会の開会に当たり、市政運営の基本方針及び所信の一端とともに、令和７年度当初予算など提出議案の概要について順次御説明申し上げ、審議の参考に供したいと存じます。

さて、年末年始において、津軽地方では記録的な大雪に見舞われ、黒石市においては令和７

年１月４日に155センチメートルの積雪が観測され、今冬の状況は、まさに豪雪災害であります。

宮下知事も豪雪災害と捉え、本市を含む10市町村に対し災害救助法を速やかに適用し、除排雪に対する支援を行いました。なお、本市における法に基づく除排雪件数は70件に上りました。

また、高齢者世帯の除雪に対応するために、弘前地区消防事務組合黒石消防署や市消防団、ボランティア団体の協力の下、市役所職員による除雪を実施いたしました。

今般の豪雪災害は、私にとって一つの教訓となりました。将来の克雪対策は、除雪のみに頼るのではなく、融雪・消雪のための方策を講じ、雪国においても暮らしやすい環境整備の確立が必要であると改めて実感したところであり、国・県に対し、インフラ整備の在り方を検討していただくよう要請いたしました。

それでは、令和７年度当初予算案の概要について御説明いたします。

一般会計の総額は200億2900万円で、前年度と比較し16億4900万円、9.0％の増となっております。

次に、企業会計、特別会計でありますが、９会計の合計を２億7105万円減の158億8836万3000円とし、一般会計、企業会計及び特別会計の合計額は13億7795万円増の359億1736万3000円といたしました。

続きまして、新年度に実施する主要施策について、第７次黒石市総合計画基本構想の３つのまちづくりの目標の各分野に沿って御説明申し上げます。

まず、「自立したまち」の、地域コミュニティの活性化で自立したまちでは、令和８年度からの運用を目指し、各地区の活動拠点を社会教育法の適用を受ける公民館から同法の適用を受けないコミュニティセンターへ移行し、地域の取組の自由度を上げ、コミュニティー活動の活性化と強化を図る公民館のコミュニティセンター化事業に新たに取り組むほか、ごみ処理広域化の準備として、資源ごみ回収拠点に廃蛍光管等回収ＢＯＸを設置するとともに、２市１町による指定ごみ袋の共通化などを事業内容とする、ごみ処理広域化スタートアップ事業を実施いたします。

しごとづくりで自立したまちでは、全ての農家にとって働きやすい環境を整備するために必要となる経費の一部を支援するグランファーム応援事業に、園芸施設の導入、省力化機械及び農作物用加工機械の導入、１日バイトアプリの導入など、支援メニューを増やし事業を拡充いたします。

健全で効率的な行財政運営で自立したまちでは、市公式ＬＩＮＥのともだち登録者を増やすことにより、さらなる市民サービスの向上や情報配信の強化、事務の軽減・効率化を図ることを目的に、市公式ＬＩＮＥきてきて黒石ともだち登録激増大作戦を実施します。

「元気なまち」の歴史と伝統を生かした元気なまちでは、歴史的景観形成地区であるこみせ通りの電柱・電線をなくし、良好な景観を形成するため、施工済区間から北側へ100メートル、南側へ240メートル延伸する前町野添線無電柱化及び道路美装化事業を実施し、令和12年度の完成を目指します。

憩いとにぎわいの場所を育む元気なまちでは、市内の子供から大人までが芸術に触れ、学べる場を創出する（仮称）黒石市立子ども美術館整備事業を継続し、開館に向けて建設工事の完了及び管理・運営方針等の検討を行います。

「安心なまち」の子育て支援と教育環境の充実で安心なまちでは、実用英語技能検定合格を目指す市内の小・中学生を支援する英検プレミアムサポートプロジェクト、くろいし型小・中一貫教育で切れ目のない学習支援により、児童生徒の学習意欲の向上と学力の定着を図る算数・数学ＵＰる先生事業に継続して取り組みます。

健康づくりの推進で安心なまちでは、2026年10月開催予定の第80回国民スポーツ大会に向けて、来年度11月にリハーサル大会を実施することで、市民のスポーツに対する関心を高めることを目的に、第80回国民スポーツ大会バドミントン競技会事業に新たに取り組むほか、一年を通してスポーツに親しむことができるよう旧黒石商業高等学校第一体育館改修事業に取り組みます。

また、市内各地区に保健師と生活支援コーディネーターが出向き、保健協力員の連携・協働の下、健康づくりの相談や実践する機会を提供し、健康な地域づくりを目指す地域健康づくり相談事業に継続して取り組みます。

みんなが暮らしやすい安心なまちでは、防災拠点として新本庁舎を整備することで、災害時における市役所機能の維持と市民の安全を確保する新本庁舎建設事業に新たに取り組むほか、旧中郷小学校跡地に避難場所としての機能を有する中央防災公園施設整備事業を継続いたします。

以上が、新年度の主要施策であります。

令和７年度の各施策や事業については、国・県の補助金を財源として活用するとともに、有利な市債の活用により後年の財政負担の軽減を図った上で、財政調整基金２億8000万円を繰入れする予算といたしました。新年度においても、引き続き、私の基本政策である「田園観光産業プラス環境都市」の実現に向けて、スピード感を持ちながら市民参加型の市政運営に努めてまいります。

続きまして、各議案の概要について御説明いたします。

提出案件は、専決処分事項の報告及び承認についてなどの報告が４件のほか、条例制定、人事案件、補正予算、当初予算などの議案が40件、合わせて44件であります。

報告第１号は、処分第16号　落枝事故に係る和解についてでありますが、市有地において、木の枯れ枝が相手方の自動車に落下した事故によって生じた損害に関し、和解手続をしたものであります。

報告第２号は、処分第１号　令和６年度黒石市一般会計補正予算（第７号）についてでありますが、年末年始の降雪量が例年を大幅に上回り、除排雪に係る経費等の不足が見込まれるため、歳入歳出とも２億1446万9000円を追加し、予算の総額を202億7805万8000円にしたものであります。

歳出は、３款民生費では、高齢者世帯等除雪サービス事業委託料297万7000円などを増額いたしました。

６款農林水産業費では、樹園地農道除雪事業委託料895万4000円などを増額いたしました。

８款土木費では、除雪対策費１億7688万4000円、市営住宅除排雪業務委託料954万円などを増額いたしました。

９款消防費では、高齢者世帯屋根雪除雪に係る物品購入費等141万4000円などを増額いたしました。

10款教育費では、小・中学校除排雪業務委託料900万円などを増額いたしました。

歳入は、全て財政調整基金繰入金で、２億1446万9000円を増額いたしました。

報告第３号は、処分第２号　令和６年度黒石市一般会計補正予算（第８号）についてでありますが、物価高騰支援臨時給付金事業、物価高騰対策くろいし応援商品券発行事業等を早急に実施する必要があるため、歳入歳出とも２億9492万2000円を追加し、予算の総額を205億7298万円にしたものであります。

歳出は、２款総務費では、物価高騰対策くろいし応援商品券事業管理運営業務委託料１億1972万円などを追加いたしました。

３款民生費では、物価高騰支援臨時給付金１億3900万円、障害物除去業務委託料1680万円、灯油購入費助成金750万円などを追加いたしました。

６款農林水産業費では、農用地融雪促進事業補助金396万円、雪害防止樹園地農道除雪事業委託料236万円を追加いたしました。

歳入は、14款国庫支出金では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金２億6282万3000円を増額いたしました。

15款県支出金では、青森県災害救助法に基づく救助費用負担金1680万円、青森県生活困窮者に対する灯油購入費助成事業費補助金262万5000円を追加いたしました。

18款繰入金では、財政調整基金繰入金1267万4000円を増額いたしました。

報告第４号は、処分第３号　令和６年度黒石市一般会計補正予算（第９号）についてであり

ますが、今冬の豪雪により、道路の拡幅除雪や雪山処理等に係る除排雪経費の不足が見込まれるため、歳入歳出とも１億6257万2000円を追加し、予算の総額を207億3555万2000円にしたものであります。

歳出では、８款土木費で除雪対策費１億6257万2000円を増額し、歳入では、財政調整基金繰入金１億6257万2000円を増額いたしました。

次に、議案第１号は、黒石市犯罪被害者等支援条例制定についてでありますが、犯罪被害者等の支援に関し、基本理念及び犯罪被害者等の支援の基本となる事項を定めることにより、市民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与するため、条例を制定しようとするものであります。

議案第２号は、黒石市空家等の適切な管理に関する条例制定についてでありますが、空き家等の適切な管理に関し必要な事項を定めることにより、市民の安全で安心な暮らしを確保するため、条例を制定しようとするものであります。

議案第３号は、黒石市みんなのホール条例制定についてでありますが、地方自治法第244条の２第１項の規定に基づき、黒石市みんなのホールの設置及び管理運営について必要な事項を定めるため、条例を制定しようとするものであります。

議案第４号は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例制定についてでありますが、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、関係条例の規定の整理を図るため、条例を制定しようとするものであります。

議案第５号は、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定についてでありますが、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例の規定の整理を図るため、条例を制定しようとするものであります。

議案第６号は、黒石市一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定についてでありますが、青森県人事委員会の勧告に準じ、一般職職員の給料月額の改定並びに配偶者に係る扶養手当の廃止及び子に係る扶養手当の引上げを行う等のため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第７号は、黒石市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行等に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第８号は、黒石市職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、国家公務員等の旅費に関する法律の一部を改正する法律の施行等に伴い、

所要の改正をしようとするものであります。

議案第９号は、黒石市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第10号は、黒石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、指定ごみ袋の共通化に伴い、家庭系一般廃棄物の処理に係る手数料を改定する等のため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第11号は、黒石市虹の湖公園管理条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、黒石市虹の湖公園の屋台村の管理運営に関する規定の整備等のため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第12号は、黒石市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の一部改正等に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第13号は、黒石市立公民館条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、黒石市立浅瀬石公民館の移転に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第14号は、名勝金平成園（澤成園）条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、名勝金平成園（澤成園）の入園料の改定のため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第15号は、黒石市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定についてでありますが、水道法施行令等の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第16号は、市道の路線認定についてでありますが、市道の路線を認定するため、道路法第８条第２項の規定により提案するものであります。

議案第17号は、黒石地区清掃施設組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分についてでありますが、黒石地区清掃施設組合が所有する旧し尿処理場を処分することについて協議するため、地方自治法第290条の規定により提案するものであります。

議案第18号は、人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについてでありますが、人権擁護委員の推薦について意見を求めるものであります。

議案第19号は、令和６年度黒石市一般会計補正予算（第10号）でありますが、歳入歳出とも５億1321万4000円を追加し、予算の総額を212億4876万6000円にしようとするものであります。

歳出の主なものは、２款総務費では、公共施設等整備基金積立金9873万8000円、人づくり基

金積立金4845万7000円などを増額いたしました。

３款民生費では、子どものための教育・保育給付費7499万7000円、障害福祉サービス費4469万9000円などを増額し、生活支援臨時給付金7800万円などを減額いたしました。

４款衛生費では、病院事業会計貸付金３億円、過年度分新型コロナウイルスワクチン接種事業費国庫補助金・対策費負担金返還金4335万6000円などを増額いたしました。

６款農林水産業費では、農地利用効率化等支援事業費補助金1860万円などを減額いたしました。

７款商工費では、観光振興基金積立金1201万3000円などを増額し、地域活性化起業人負担金560万円などを減額いたしました。

歳入の主なものは、10款地方交付税では、普通交付税追加交付分１億7874万4000円を増額いたしました。

14款国庫支出金では、子どものための教育・保育給付交付金4673万5000円などを増額し、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金9766万5000円などを減額いたしました。

15款県支出金では、青森県障害者自立支援給付費負担金1117万4000円などを増額し、青森県経営体育成支援事業費補助金1860万円などを減額いたしました。

17款寄附金では、人づくり基金寄附金4455万6000円、観光振興基金寄附金1182万7000円などを増額いたしました。

18款繰入金では、財政調整基金繰入金３億円などを増額いたしました。

21款市債では、市民サービス施設整備事業債4370万円、中学校施設整備事業債1770万円などを増額いたしました。

議案第20号は、令和６年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第５号）でありますが、令和６年度国民健康保険の県支出金の交付決定等に伴う補正であります。

議案第21号は、令和６年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第４号）でありますが、歳入歳出とも494万3000円を追加し、予算の総額を４億9611万2000円にしようとするもので、後期高齢者医療広域連合納付金の調整に伴う補正であります。

議案第22号は、令和６年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第５号）でありますが、歳入歳出とも8662万8000円を減額し、予算の総額を40億4566万7000円にしようとするもので、令和６年度介護保険の国・県支出金等の交付決定に伴う補正であります。

議案第23号は、令和６年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算（第２号）でありますが、病院運転資金に充てるため、一般会計から長期借入金を借入れしようとするもので、収益的収入及び支出について補正するものであります。

議案第24号は、令和７年度黒石市一般会計予算であります。歳入歳出予算の総額は200億

2900万円であります。

まず、歳出から御説明いたします。

１款議会費は１億6592万9000円で、議員報酬等の人件費が主なものであります。

２款総務費は35億7642万8000円で、一般管理費13億4533万1000円、徴税費４億2310万円などであります。

３款民生費は70億6081万9000円で、社会福祉費32億1789万7000円、児童福祉費26億7604万2000円、生活保護費11億6688万円であります。

４款衛生費は15億2322万2000円で、病院費５億5000万円、黒石地区清掃施設組合負担金などの清掃費が４億8735万1000円であります。

５款労働費は1266万8000円で、黒石市シルバー人材センター補助金が主なものであります。

６款農林水産業費は５億6240万9000円で、農業委員会費4588万9000円、農業総務費8859万8000円、中山間地域農村活性化総合整備事業費4916万5000円、多面的機能支払交付金事業費4042万3000円、新規就農者経営発展支援事業費3560万9000円などであります。

７款商工費は８億6474万6000円で、特別保証制度貸付金などの商工総務費２億6911万7000円、観光費５億6839万6000円などであります。

８款土木費は18億5220万5000円で、道路整備事業費３億5315万円、除雪対策費４億8040万4000円、公園整備費５億1665万円、下水道費１億5556万2000円などであります。

９款消防費は８億4211万8000円で、弘前地区消防事務組合負担金６億5600万3000円などであります。

10款教育費は23億5894万2000円で、小学校費５億5604万5000円、中学校費２億4711万2000円、公民館費や文化財保護費などを含む社会教育費９億2200万4000円、保健体育費３億536万7000円などであります。

11款災害復旧費は474万2000円で、災害復旧等工事費などであります。

12款公債費は11億7677万2000円で、市債の償還費などであります。

13款は予備費であります。

次に、歳入につきましては、市税30億4904万8000円、地方特例交付金2364万7000円、地方交付税60億8618万3000円、国庫支出金39億8808万7000円、県支出金14億7833万6000円、寄附金４億5348万9000円、市債23億760万円のほか、地方消費税交付金をはじめとする各種交付金などを計上しております。

議案第25号は、令和７年度黒石市国民健康保険特別会計予算で、歳入歳出とも総額は38億2513万7000円であります。

議案第26号は、令和７年度黒石市後期高齢者医療特別会計予算で、歳入歳出とも総額は４億

8385万6000円であります。

議案第27号は、令和７年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計予算で、歳入歳出とも総額は736万2000円であります。

議案第28号は、令和７年度黒石市介護保険特別会計予算で、歳入歳出とも総額は40億1552万円であります。

議案第29号は、令和７年度黒石市温泉供給事業特別会計予算で、歳入歳出とも総額は1139万9000円であります。

議案第30号は、令和７年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計予算で、収益的収入及び支出は、支出予定額が50億1738万4000円、収入予定額が49億3439万3000円であり、資本的収入及び支出は、ともに２億8604万円となっております。

議案第31号は、令和７年度黒石市水道事業会計予算で、収益的収入及び支出は、支出予定額が７億2762万3000円、収入予定額が７億6660万8000円となっております。

資本的収入及び支出は、支出予定額が２億5764万2000円、収入予定額が１億1611万1000円となっており、支出に対する不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填することとしております。

議案第32号は、令和７年度黒石市公共下水道事業会計予算で、収益的収入及び支出は、支出予定額が５億9885万8000円、収入予定額が６億8088万7000円となっております。

資本的収入及び支出は、支出予定額が６億3453万4000円、収入予定額が５億3600万5000円となっており、支出に対する不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填することとしております。

議案第33号は、令和７年度黒石市農業集落排水事業会計予算で、収益的収入及び支出は、支出予定額が1901万5000円、収入予定額が1911万8000円であり、資本的収入及び支出は、ともに399万3000円となっております。

次に、議案第34号から議案第40号までは、令和７年度の各財産区会計の予算でありますが、それぞれの歳入歳出予算の総額は、中川財産区14万4000円、上十川財産区323万7000円、追子野木財産区217万2000円、温湯財産区1915万9000円、袋財産区22万7000円、南中野財産区8000円、二双子財産区1543万3000円であります。

以上、令和７年度を迎えるに当たっての所信の一端と議案の概要を申し上げましたが、各議案の内容につきましては、御審議の際に詳しく御説明いたしますので、原案どおり御承認並びに御議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

数字を間違ったようで訂正させていただきます。

議案第24号　令和７年度一般会計予算の歳出６款農林水産業費の新規就農者経営発展支援事

業費3567万9000円などであります。

次に、８款土木費の下水道費１億5566万2000円などであります。

次に、10款教育費の中学校費２億4715万2000円、公民館費や文化財保護費などを含む社会教育費９億9200万4000円であります。

次に、議案第32号　令和７年度黒石市公共下水道事業会計予算の中の収入予定額が５億3606万5000円でありますので、訂正させていただきます。大変申し訳ありませんでした。

以上です。

降　壇

◎議長（工藤和行）　お諮りいたします。

ただいま上程いたしました案件については、議事の都合により、後刻、審議いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（工藤和行）　御異議なしと認めます。

よって、これらの案件については、後刻、審議することに決しました。

◎議長（工藤和行）　日程第47　予算特別委員会設置についてを議題といたします。

お諮りいたします。

先ほど上程いたしました案件のうち、令和７年度各会計予算については、議員全員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託の上、審議いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（工藤和行）　御異議なしと認めます。

よって、令和７年度各会計予算については、議員全員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託の上、審議することに決しました。

なお、予算特別委員会は、本会議終了後、引き続きこの場所において開きますので、よろしくお願いいたします。

◎議長（工藤和行）　この際、お諮りいたします。

議案熟考等のため、２月26日から３月５日まで及び３月８日から13日までの14日間、休会いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（工藤和行）　御異議なしと認めます。

よって、14日間、休会することに決しました。

◎議長（工藤和行）　本日は、これにて散会いたします。

午前10時39分　　散　会

地方自治法第１２３条第２項の規定により、ここに署名する。

令和７年２月２５日

黒石市議会議長　　工　藤　和　行

黒石市議会議員　　成　田　浩　基

黒石市議会議員　　北　山　一　衛